

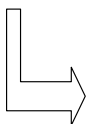
第78回国民スポーツ大会本大会における参加資格確認書

「第78回国民スポーツ大会(佐賀県)実施要項総則」及び「第78回国民スポーツ大会参加資格、年齢基準等の解釈・説明」資料の内容に照らし合わせ、下記項目に基づいて第78回国民スポーツ大会(佐賀県)における監督としての参加資格要件を満たしていることを確認し、参加資格が適切であることをご報告します。


第78回大会参加 所属都道府県： 沖 縄 県	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格 登録番号： 資格名： 有効期限： 年 月 日
競技名：	種目名：
記入日： 2024年 月 日	氏名：

i. 過去大会(都道府県予選会を含む)の出場履歴(※該当するものに丸をつけるとともに記入する)

(1) 第77回大会 [冬季大会：栃木県・秋田県] [本大会：栃木県]

出場 ・ 不出場			
	<div>都 ・ 道 府 ・ 県</div>	より	<div>1. 居住地を示す現住所 2. 勤務地 3. ふるさと(選手・成年) 4. 学校所在地(選手・少年) 5. JOCエリートアカデミー(選手・少年)</div> <div>を選択して出場</div>

(2) 特別大会 [冬季大会：青森県・岩手県] [本大会：鹿児島県]

出場 ・ 不出場			
	<div>都 ・ 道 府 ・ 県</div>	より	<div>1. 居住地を示す現住所 2. 勤務地 3. ふるさと(選手・成年) 4. 学校所在地(選手・少年) 5. JOCエリートアカデミー(選手・少年)</div> <div>を選択して出場</div>

ii. 参加資格

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

いいえ(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

項目	確認内容	回答
(1)	日本国籍を有している、あるいは「永住者」(特別永住者を含む)である。 <div>※「いいえ」の場合</div>	はい ・ <u>いいえ</u>
(2)	都道府県予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第77回・特別)のうち、直前に出場した大会において、今回と異なる都道府県から参加していない。 <div>※「いいえ」の場合 ※a～cのいずれかに ※該当していること</div>	はい ・ <u>いいえ</u>
	a. 以下のいずれかに該当する。 1) 特別大会参加者： 2023年度以降に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。 2) 第77回大会参加、特別大会不参加者： 2022年度以降に「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した。	a. 新卒業者
	b. 以下のいずれかに該当する。 1) 特別大会参加者： 2023年5月1日以降、2024年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。 2) 第77回大会参加、特別大会不参加者： 2022年5月1日以降、2024年4月30日までに、法的手続きを含め、結婚又は離婚をした。	b. 結婚・離婚
	c. 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	c. 震災特例
(3)	第78回大会本大会において、複数競技・種別に参加を申込んでいない。(※選手との兼任も含む。監督が種別共通で配置される場合は除く。)	はい ・ <u>いいえ</u>
(4)	第78回大会冬季大会に参加していない、または、第78回大会冬季大会に参加した際、今回と同一の都道府県から参加した。	はい ・ <u>いいえ</u>
(5)	大会参加前の1年以内に指定されたアンチ・ドーピング教育を受講している。	はい ・ <u>いいえ</u>
(6)	ドーピング検査を受けることに同意する。(※選手との兼任の場合のみ)	はい ・ <u>いいえ</u>
(7)	2024年4月1日現在、18歳以上である。(※2006年4月1日以前生まれ)	はい ・ <u>いいえ</u>

【日本国籍を有しない者の参加資格】

上記 ii. 参加資格(1)で「いいえ」の場合は、以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	継続的に日本に滞在している。 (※「継続的に日本に滞在」と認定するに要する期間は、2024年4月30日以前から2024年10月15日までとする)	はい ・ <u>いいえ</u>
(2)	次の要件をいずれも満たしている。	はい ・ <u>いいえ</u>
	a. 2024年以前に、以下の要件のいずれも満たしていた。 ・ 少年種別年齢域に該当していた際、「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、1年以上在籍していた。 ・ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していた。	
	b. 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時において「留学」(大学に在学している、専修学校(専門学校)に在籍している)に該当しない。 ※大学等に在籍する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」と同等に扱う	

iii. 所属都道府県

以下のいずれかの区分から参加を申込む。(※該当するものに丸をつける)

いいえ(下線部付のいいえ)に○が付く場合は参加資格を満たしていません。

【 1. 居住地を示す現住所    2. 勤務地    3. ふるさと(※選手との兼任の場合のみ) 】

※上記で選択した区分の該当要件を回答すること。

【1. 居住地を示す現住所】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2024年4月30日以前から2024年10月15日まで引き続き、当該都道府県において住所に関する届け出を行っており、なおかつ、上記期間の総日数の半数を超えて当該都道府県で生活している実態がある。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい ・ <u>いいえ</u>
	<div>└─┐ ※「いいえ」の場合</div> 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>

【2. 勤務地】

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2024年4月30日以前から2024年10月15日まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、なおかつ、上記期間のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて当該都道府県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。 (『「日常生活」及び「主たる勤務実態」の判断基準』に則っている)	はい ・ <u>いいえ</u>
	<div>└─┐ ※「いいえ」の場合</div> 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する。	はい ・ <u>いいえ</u>

【3. ふるさと(選手兼任のみ)】

以下の要件をすべて満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	当該都道府県を「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に基づく「ふるさと」として、都道府県予選会の参加申込締切日までに登録している、または、過去大会参加時に登録を済ませている。	はい ・ <u>いいえ</u>
	<div>└─┐ ※過去大会参加時 ※に登録済の場合</div> 一度登録した「ふるさと」と異なる都道府県を選択していない。	はい ・ <u>いいえ</u>
(2)	卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県を選択している。 (※JOCエリートアカデミーを修了、または同アカデミーに在籍している場合は卒業小学校所在地も含む。「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」を活用する場合は、被災時に在籍していた学校の所在地も含む。)	はい ・ <u>いいえ</u>
	<div>└─┐ ※学校名を明記</div> 学校名 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 1.2em; vertical-align: middle;"></span> 高等学校 ・ 中学校 ・ 小学校	
(3)	「ふるさと」の活用回数が2回以下である。 (※活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回まで。回数のおえ方については、『第78回国民スポーツ大会本大会「実施要項総則第5項(2)所属都道府県」選択における事例』[ <a href="https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html">https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html</a> ]を参照すること)	はい ・ <u>いいえ</u>
	<div>└─┐ ※過去大会において 「ふるさと」を活用 したことがある場合</div> 「ふるさと」を活用して出場した大会(都道府県予選会を含む)は以下のとおりである。 (※該当する大会に丸をつける) 【62 ・ 63 ・ 64 ・ 65 ・ 66 ・ 67 ・ 68 ・ 69 ・ 70 ・ 71 ・ 72 ・ 73 ・ 74 ・ 75 ・ 76 ・ 77・特別】	

iv. 公認スポーツ指導者資格

以下の要件を満たしていること。(※回答欄の該当するものに丸をつける)

項目	確認内容	回答
(1)	2024年4月1日時点で日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を保有しており、かつ有効期限が2025年3月31日以降である。	はい ・ <u>いいえ</u>